

施設名	静岡市南部生涯学習センター			所在地	静岡市駿河区南八幡町25番21号
				電話番号	054-281-2184
所管部署	静岡市生涯学習推進課	HP	https://sgc.shizuokacity.jp/	SNS	X、Facebookともに @shizuoka_sgc



○施設外観・事業風景



○施設概要

施設の沿革・年表		施設の運営で大切にしている考えなど(PRポイント等を含む)	
昭和49年:静岡市南部公民館 開館 昭和59年:優良公民館文部大臣表彰受賞 平成20年:静岡市南部生涯学習センターへ名称変更 (教育委員会から市長部局へ移管) 平成21年:指定管理制度導入 (公益財団法人静岡市文化振興財団 管理運営)		南部生涯学習センターは静岡市駿河区中央部に位置している。対象地区は文化施設や大型商業施設を有する一方、史跡、名勝も近く、歴史と新しさが融合した地域であり、これら地域の特性を生かした事業をはじめ様々な生涯学習支援に努めている。近年では「花とみどり」を重点事業と定め、幅広い年齢層に対し「花とみどり」を大切にする心を育てている。	
市町人口	680,913人	施設対象人口	57,727人
建物設置年月日	昭和49年4月15日	開館日数(前年度実績)	295日
運営主体	<input type="checkbox"/> 市町教育委員会 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者 ((公財)静岡市文化振興財団) <input type="checkbox"/> 市町首長部局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
職員数	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 4人 <input type="checkbox"/> 兼任 0人	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤 4人 <input type="checkbox"/> ボランティア協力者 0人	合計 8人
講座等開催数(前年度実績)	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 141回 <input type="checkbox"/> 講演会・展示会等 0回	<input type="checkbox"/> その他 0回	合計 141回
来館者数(前年度実績)	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 3,432人 <input type="checkbox"/> 講演会・展示会等 0人	<input checked="" type="checkbox"/> 貸館・サークル活動 23,540人 <input type="checkbox"/> その他 0人	合計 26,972人

○事業等の実施状況(『特色ある活動』であげた事業以外で2つ)

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響あり

区分	事業名	開催回数	延参加者数	区分	事業名	開催回数	延参加者数
<input type="checkbox"/> 主催 <input checked="" type="checkbox"/> 共催	静岡の郷土史 I 南部の中世史・II 南部の古代史	8回	247人	<input checked="" type="checkbox"/> 主催 <input type="checkbox"/> 共催	夏休み社会見学～駿河消防署～	1回	34人
事業概要(共催先も記載)				事業概要(共催先も記載)			
利用団体「南部郷土史大学」と歴史講座を共催した。弥生～室町時代の静岡南部地域について同会員が地道な調査研究事例を発表し、市民に生涯学習成果を還元する、「学びのサイクル」推進の一助とした。				センター近隣の駿河消防署を見学し、消防隊員が小学生とその保護者に対し消防車や搭載機材に触れさせながら業務の説明を行い、地域防災について意識を高める機会を提供した。			



施設名

静岡市南部生涯学習センター

○特色ある事業

1. 事業名

まちかど花いっぱいプロジェクト

2. 取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど

- ・取組の背景として、静岡市駿河区には自治会管理の地域花壇が多数存在することがあげられる。
- ・身近な花壇づくりから地域貢献の実感につなげ、地域の環境整備活動に関わる人の増加を図る。
- ・SDGs(ターゲット11「住み続けられるまちづくりを」)に関する取組として継続的に実施することで、市民が花とみどりに触れ心豊かに過ごすことのできる魅力あふれるまちづくりへの一助としている。

3. 取組内容(力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動、運営の工夫など)

プロジェクト初期に実施した周辺地域の花壇を巡る散策講座等を契機とし、花壇づくりに携わる地域団体と交流し、当センターを拠点に地域の花壇整備へと活動を広げている。育てた花木を用いたアート作品制作、色彩やデザインの歴史に関する座学等を含め、ヨーロッパを中心とした庭園等について総合的に学習する他、静岡市産花木の活用事例として「産業フェアしずおか」にて活動成果を発表している。

4. 参加対象、参加者数(前年度実績)

参加対象	どなたでも	参加者数	延べ135人
------	-------	------	--------

5. 取組による成果や効果

- ・JR東静岡駅周辺の花壇づくり団体であるマクスフラワーチームや当センター近隣にある城南静岡高等学校等、連携先を拡大でき、活動が地域に広がった。

6. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

- ・事業実施中の交流や終了後のアンケートにより受講者や講師から意見を聴取している。
- ・職員による評価反省により、次回への改善へつなげている。
- ・関連事業「情報交換会」により団体相互に取り組みや情報を共有し、連携や改善に役立っている。



7. 今後の目標・展開、次の仕掛け・ビジョン

- ・引き続き重点事業として活動を継続し、花壇づくりに携わることで生きがいを持つ人、地域に貢献する人が増えることを目指す。
- ・学校の体験学習で児童生徒が来館する際、花壇整備体験の時間をつくり、活動への理解と関心を促す。
- ・活動の範囲を広げるため新たな連携先も模索する。